



# 2009年度第1四半期 決算説明資料

2009年 7月

 **三菱重工業株式会社**

# <目次>

## I . 2009年度第1四半期決算実績

・第1四半期決算実績 サマリー(1)	4
・第1四半期決算実績 サマリー(2)	5
・税引前利益増減要因	6
・経常利益・特別損益	7
・決算実績 セグメント別	8
〈船舶・海洋〉	9
〈原動機〉	10
〈機械・鉄構〉	11
〈航空・宇宙〉	12
〈中量産品〉	13
〈その他〉	14
・貸借対照表	15

## II . 2009年度業績見通し

・業績見通し サマリー	17
・業績見通し セグメント別	18

# I . 2009年度第1四半期決算実績

---

# 第1四半期決算実績 サマリー(1)

(単位:億円)

	'08-1Q	'09-1Q	増減
受注高	10,542	5,827	△ 4,714
売上高	6,983	6,033	△ 950
営業利益	222	38	△ 184
経常利益(損失)	329	△ 32	△ 361
特別損益	△ 334	-	+334
税金等調整前 四半期純利益(損失)	△ 4	△ 32	△ 27
四半期純利益(損失)	1	△ 82	△ 84

# 第1四半期決算実績 サマリー(2)

**受注高 ⇒ 対前年同期 △4,714億円減少** (10,542億円 → 5,827億円)

- ・ 受注規模の大きかった前年同期との比較では、船舶・海洋部門、中量産品部門をはじめ全事業部門が減少。

**売上高 ⇒ 対前年同期 △950億円減少** (6,983億円 → 6,033億円)

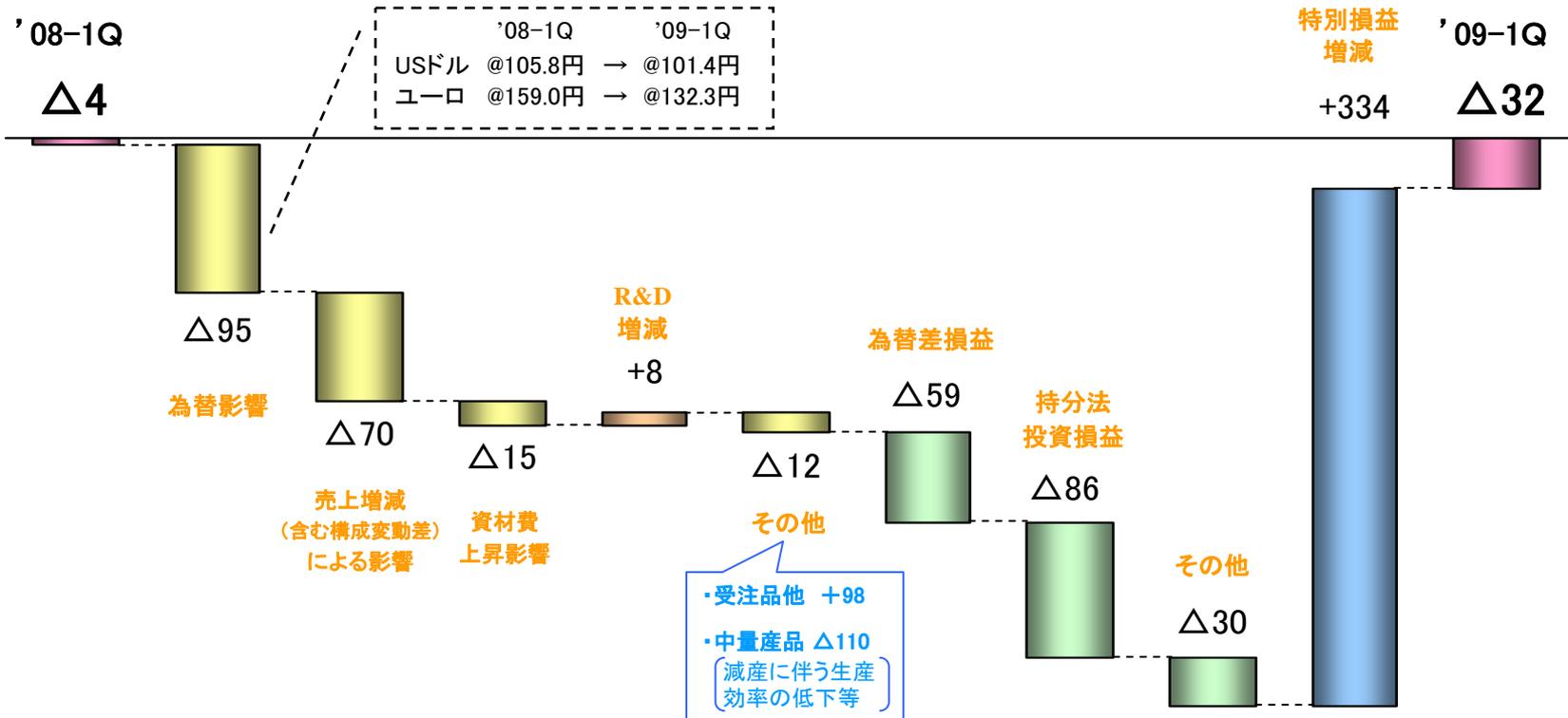
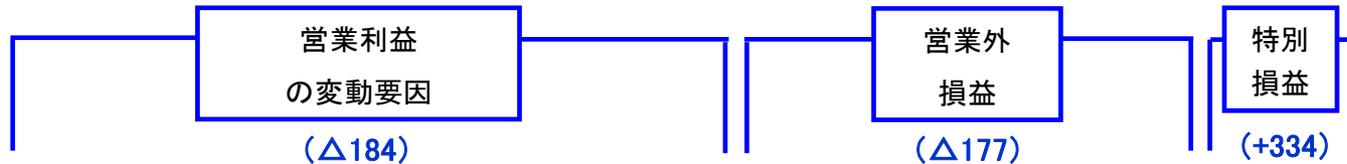
- ・ 中量産品部門が大幅に減少した他、船舶・海洋部門、航空・宇宙部門もそれぞれ減少し、原動機部門、機械・鉄構部門は増加したものの、全体では前年同期を下回った。

**純利益 ⇒ 対前年同期 △84億円減益** (1億円 → △82億円)

- ・ 前年同期に比べ為替レートが円高で推移したことや、中量産品部門が売上規模の縮小等により採算が悪化したことで、営業利益、経常利益、純利益がそれぞれ前年同期を下回った。

# 税引前利益増減要因

対前年同期  $\Delta 27$ 億円減少（ $\Delta 4$ 億円  $\rightarrow$   $\Delta 32$ 億円）



# 経常利益・特別損益

・経常利益 (対前年同期  $\Delta 361$ 億円(329億円 $\rightarrow$  $\Delta 32$ 億円))

(単位:億円)

		'08-1Q	'09-1Q	増減
<b>営業利益</b>		222	38	$\Delta 184$
	為替差損益	98	38	$\Delta 59$
	金融収支	6	$\Delta 26$	$\Delta 33$
	持分法投資損益	18	$\Delta 68$	$\Delta 86$
	その他	$\Delta 16$	$\Delta 14$	+2
<b>営業外損益</b>		106	$\Delta 70$	$\Delta 177$
<b>経常利益</b>		329	$\Delta 32$	$\Delta 361$

・特別損益 (対前年同期 +334億円)

(単位:億円)

		'08-1Q	'09-1Q	増減
<b>特別利益</b>		-	-	-
	・棚卸資産会計基準の適用に伴う影響額	$\Delta 334$	-	+334
<b>特別損失</b>		$\Delta 334$	-	+334
<b>特別損益</b>		$\Delta 334$	-	+334

# 決算実績 セグメント別

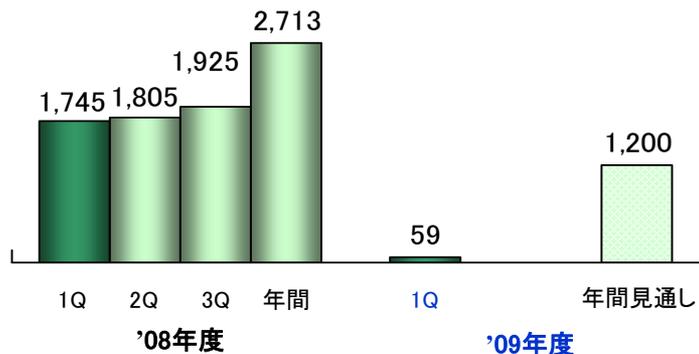
(単位: 億円)

	受 注		売 上		営業利益		
	'08-1Q	'09-1Q	'08-1Q	'09-1Q	'08-1Q	'09-1Q	
船 舶 ・ 海 洋	1,745	59	710	346	48	84	
原 動 機	4,773	3,468	2,264	2,330	138	134	
機 械 ・ 鉄 構	1,244	712	837	938	△ 22	△ 39	
航 空 ・ 宇 宙	559	352	993	901	△ 25	0	
中 量 産 品	汎 特	1,119	599	1,134	635	30	△ 82
	冷 熱	513	306	506	303	25	△ 31
	産 機	485	279	421	246	7	△ 37
そ の 他	252	184	262	427	20	9	
消 去 又 は 共 通	△ 150	△ 135	△ 147	△ 96	-	-	
合 計	10,542	5,827	6,983	6,033	222	38	

# 〈船舶・海洋〉

(億円・各期の数値は累計)

受注



## 受注 : 対前年同期 $\Delta 1,685$ 億円の減少

- ・新造商船の商談が停滞している状態が継続しており、当期の受注は船舶の修繕工事のみとなった。

### 【受注隻数】

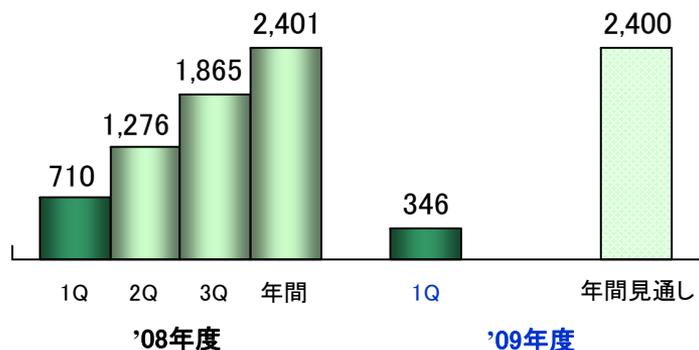
'08-1Q : 16隻 (08年度: 18隻)

'09-1Q : 0隻

### 【契約残隻数】 63隻

(自動車運搬船22隻,コンテナ船14隻,LPG船9隻,RO-RO船4隻 他)

売上



## 売上/損益 : 対前年同期 $\Delta 364$ 億円/+36億円の減収増益

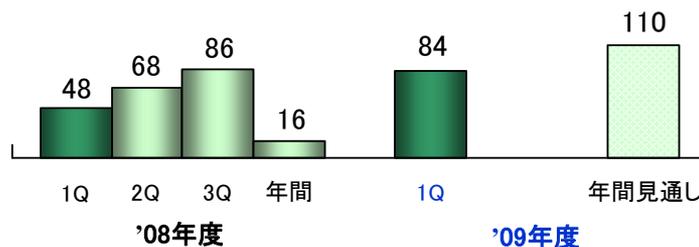
- ・当期は自動車運搬船2隻、LPG船1隻の合計3隻を引き渡した。

### 【引渡隻数】

'08-1Q : 5隻 (08年度: 23隻)

'09-1Q : 3隻

営業利益

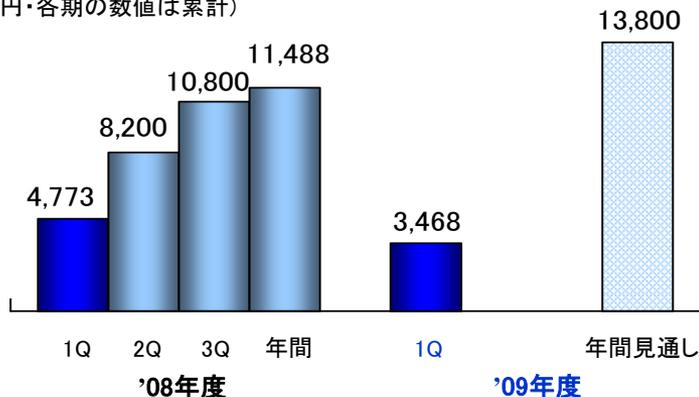


- ・損益は採算改善の進捗に加え、前年度に引当てた将来の損失について、見積りの前提条件となる為替レート等の変更に伴い引当額を見直したこと等により、前年同期から増益となった。

# 〈原動機〉

(億円・各期の数値は累計)

受注



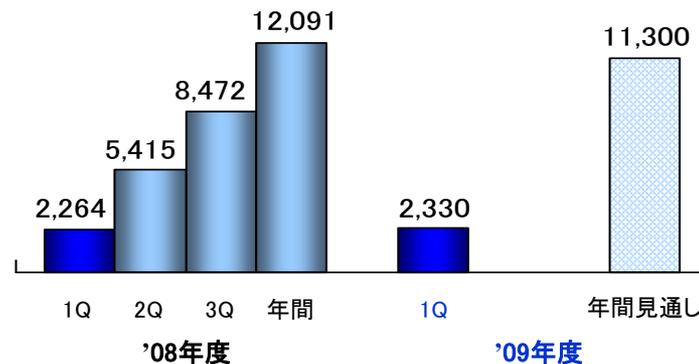
## 受注 : 対前年同期 $\Delta 1,304$ 億円の減少

- ・米国向け風車が、景気悪化の影響を受け総需要が低下し、受注規模の大きかった前年同期から大幅に減少した他、海外向け火力発電プラント等も減少し、前年同期を下回った。

### 【風車受注 (出力ベース)】

'08-1Q : 900MW ('08年度: 受注963MW, キャンセル $\Delta 1,094$ MW)  
'09-1Q : 0MW

売上



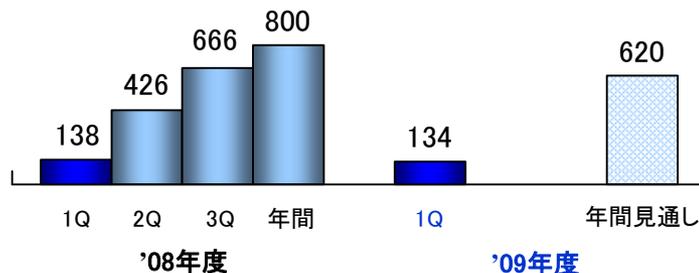
### 【ガスタービン契約残台数 (単独)】

'08-1Q末 : 77台 ('08年度末 : 66台)  
'09-1Q末 : 70台

## 売上/損益 : 対前年同期 +66億円/ $\Delta 3$ 億円の増収減益

- ・売上は高水準を維持し、前年同期をやや上回った。
- ・損益は前年同期に比べ円高で推移したことによる影響があったものの、採算改善の進捗等により、前年同期並となった。

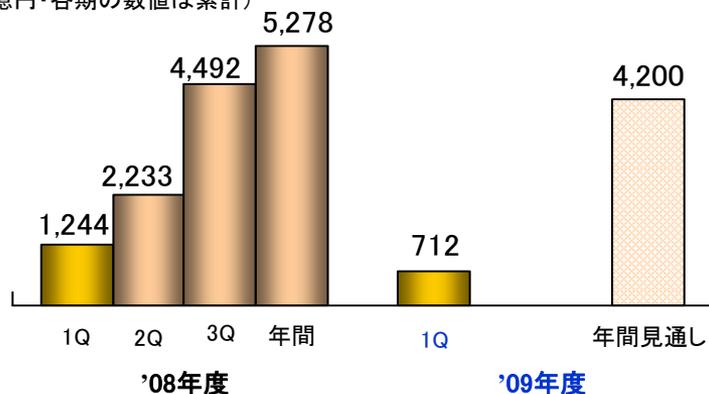
営業利益



# 〈機械・鉄構〉

(億円・各期の数値は累計)

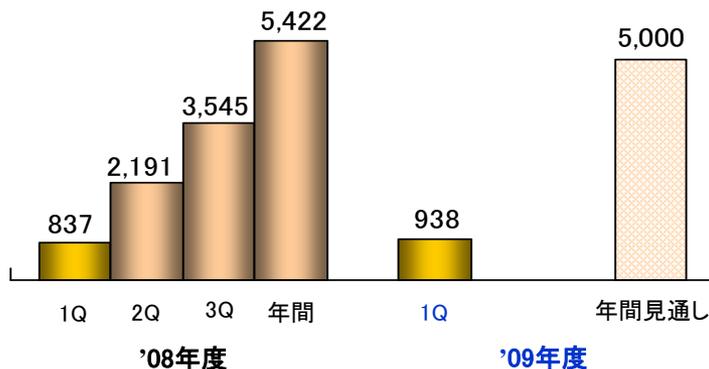
受注



**受注 : 対前年同期  $\Delta$ 532億円の減少**

- ・ 新規設備投資の需要が縮小し、前年同期の受注規模が大きかった製鉄機械等が減少した。

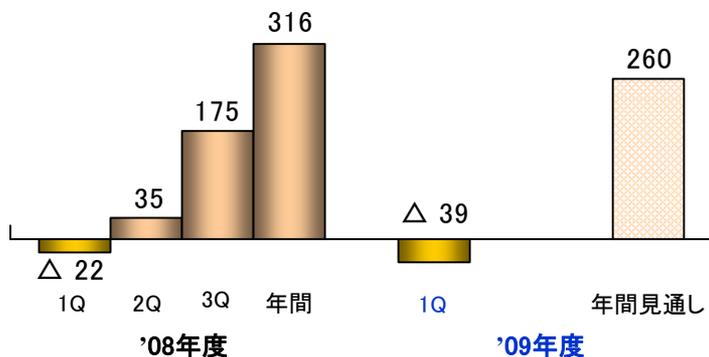
売上



**売上/損益 : 対前年同期 +100億円/ $\Delta$ 16億円の増収減益**

- ・ 売上は、化学プラント等の増加により前年同期を上回った。
- ・ 損益は、一部工事のコスト増等により前年同期をやや下回った。

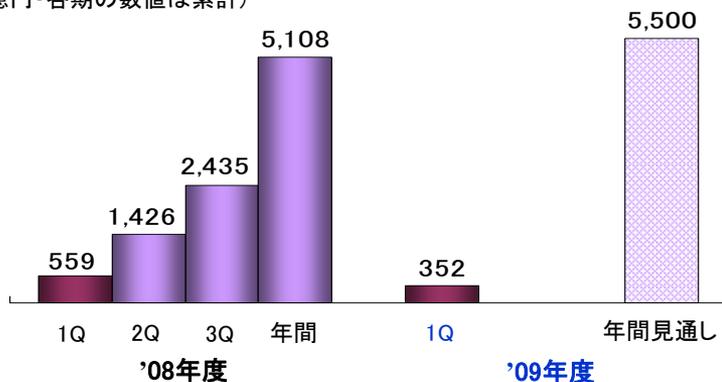
営業利益



# 〈航空・宇宙〉

(億円・各期の数値は累計)

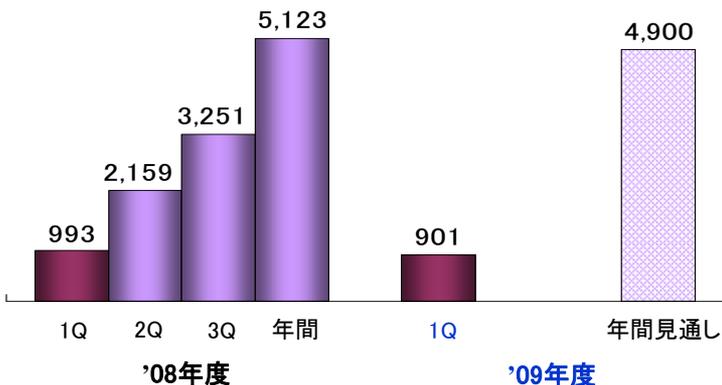
受注



## 受注 : 対前年同期 $\Delta 206$ 億円の減少

- 客先の生産計画見直しにより民間航空機の受注が減少した他、防衛関係も減少し、前年同期を下回った。

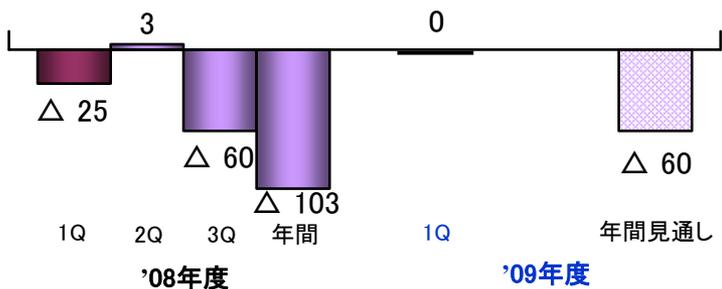
売上



## 売上/損益 : 対前年同期 $\Delta 91$ 億円/+25億円の減収増益

- 売上は防衛関係が前年同期より減少したこと等により、前年同期を下回ったが、損益は民間航空機の改善等により前年同期から赤字幅が減少した。

営業利益



## 【B777 引渡機数】

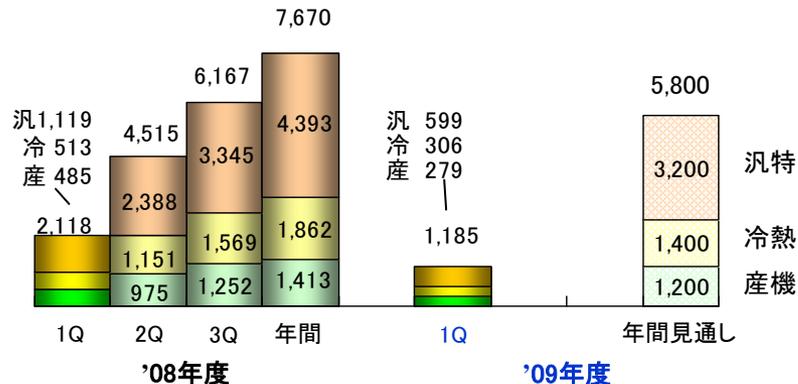
'08-1Q: 21機 ('08年度計 67機)

'09-1Q: 21機

# 〈中量産品〉

(億円・各期の数値は累計)

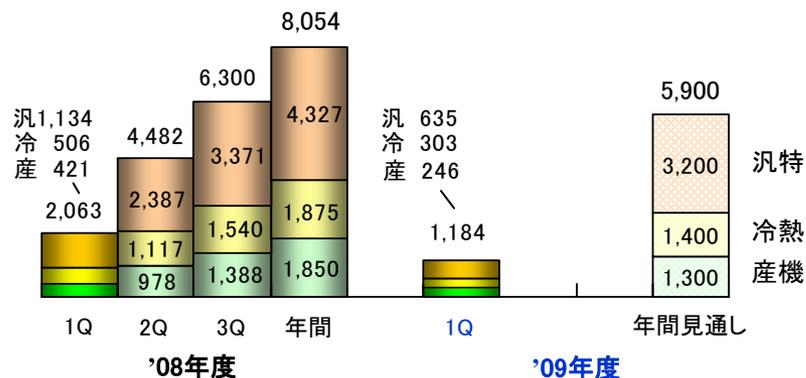
受注



## 受注 : 対前年同期 $\Delta 932$ 億円の減少

企業の設備投資意欲は依然弱く、需要が低迷していることに加え、自動車会社の生産調整に伴い自動車関連製品の受注が減少したことなどにより、汎特・冷熱・産機のいずれも前年同期からの落ち込みが大きくなった。

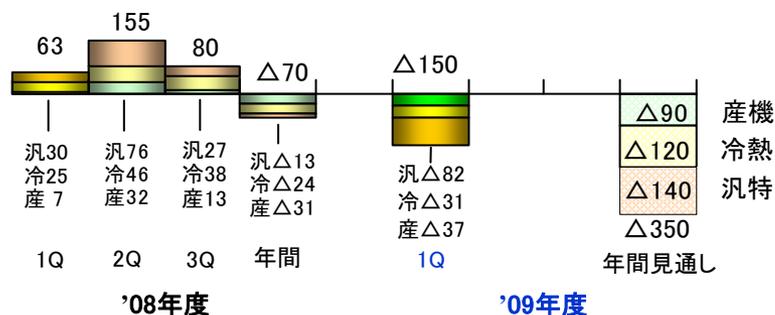
売上



## 売上/損益 : 対前年同期 $\Delta 878$ 億円/ $\Delta 213$ 億円の減収減益

- ・ 売上は、受注の減少に伴い前年同期を下回った。
- ・ 損益は、前年同期に比べ為替レートが円高で推移したことや、売上減による減益および減産に伴う生産効率の低下等により採算が悪化した。

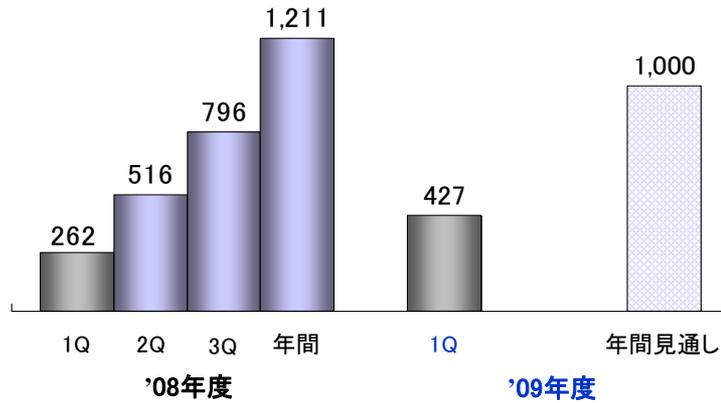
営業利益



# 〈その他〉

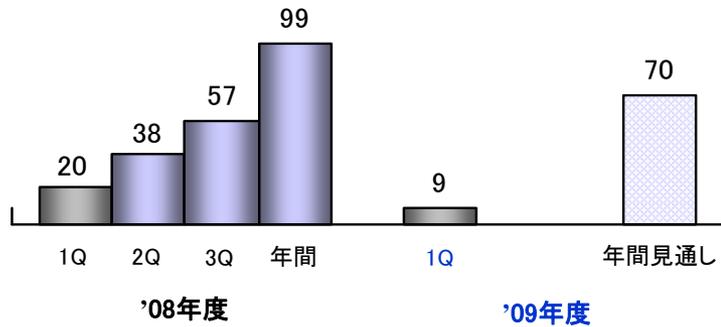
(億円・各期の数値は累計)

売上



- ・不動産・建設
- ・情報・通信サービス  
他

営業利益



# 貸借対照表

(単位: 億円)

	'08年度末 ( '09.3.31 )	'09-1Q末 ( '09.6.30 )	増減
<b>資産の部</b>			
売上債権	10,825	8,485	△2,340
たな卸資産	12,686	13,654	+968
その他流動資産	8,138	8,024	△113
流動資産計	31,650	30,164	△1,485
固定資産計	13,611	14,080	+468
<b>資産合計</b>	45,262	44,244	△1,017
<b>負債の部</b>			
買入債務	6,996	6,245	△750
前受金	4,790	5,713	+923
その他流動負債	8,162	6,256	△1,906
流動負債計	19,948	18,215	△1,733
固定負債計	12,480	12,886	+405
<b>負債合計</b>	32,429	31,101	△1,327
<b>純資産の部</b>			
株主資本	12,534	12,482	△51
評価・換算差額等	△118	120	+238
その他(少数株主持分他)	416	539	+123
<b>純資産合計</b>	12,832	13,142	+310
<b>負債及び純資産合計</b>	45,262	44,244	△1,017
<b>有利子負債残高</b>	16,128	14,482	△1,646

うち有利子負債 △1,963

うち有利子負債 +317  
繰延税金負債 +109 他

## Ⅱ. 2009年度業績見通し

---

本資料のうち、業績見通し等に記載されている将来の数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、リスクや不確実性を含んでおります。従いまして、これらの業績見通しのみにより投資判断を下すことはお控え下さいますようお願いいたします。実際の業績は様々な重要な要素により、これら業績見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知おき下さい。実際の業績に影響を与える重要な要素には、当社の事業領域をとりまく経済情勢、対米ドルをはじめとする円の為替レート、日本の株式相場などが含まれます。

# 業績見通し サマリー

(単位:億円)

	'08年度 (実績)	'09年度 (見通し)
受 注 高	32,687	31,000
売 上 高	33,756	30,000
営 業 利 益	1,058	650
経 常 利 益	753	200
当 期 純 利 益	242	120

◇未確定外貨に係る為替レートは1ドル=@¥95、1ユーロ=@¥125の前提  
(未確定 30億ドル、6億ユーロ)

# 業績見通しセグメント別

(単位: 億円)

	受 注		売 上		営業利益		
	'08年度	'09年度 見通し	'08年度	'09年度 見通し	'08年度	'09年度 見通し	
船 舶 ・ 海 洋	2,713	1,200	2,401	2,400	16	110	
原 動 機	11,488	13,800	12,091	11,300	800	620	
機 械 ・ 鉄 構	5,278	4,200	5,422	5,000	316	260	
航 空 ・ 宇 宙	5,108	5,500	5,123	4,900	△ 103	△ 60	
中 量 産 品	汎 特	4,393	3,200	4,327	3,200	△ 13	△ 140
	冷 熱	1,862	1,400	1,875	1,400	△ 24	△ 120
	産 機	1,413	1,200	1,850	1,300	△ 31	△ 90
そ の 他	990	1,000	1,211	1,000	99	70	
消 去 また は 共 通	△ 562	△ 500	△ 547	△ 500	-	-	
合 計	32,687	31,000	33,756	30,000	1,058	650	